

## 第 3 期 pES club シナリオ 2

平成 16 年 2 月 29 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

[sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp](mailto:sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp)

あなたは、栗海老検診センターの 4 年目医師です。  
今日も区健康診断を行っていたところ、岩賀強衣さん（68 歳女性）が受診されました。

岩賀さん「先生、今日は何の検査をやるんですか？」

あなた「通常、区健康診断では、採血・採尿、レントゲン、心電図、腹部のエコーをやっています」

岩賀さん「採血には、腫瘍マーカーも入っていますか？」

あなた「腫瘍マーカーですか？」

岩賀さん「先日雑誌で、CEA という腫瘍マーカーを測れば、胃癌があるかどうか分かると読んだのですが．．．」

あなた「そうですか．．．」

岩賀さん「あの．．．私、父を胃癌で亡くしたので、胃癌にだけはなりたくないんです。あんな苦しい死にはしたくありません」

あなた「なるほど、岩賀さんは胃癌になるのがご心配なんですね。あいにく区健康診断では腫瘍マーカーは入っていないので、自費で測っていただく形になります。それでもよろしいですか？」

岩賀さん「是非お願いします！そのために健康診断に来たようなものですから」

こうして 岩賀さんの健康診断では、採血項目に CEA を含めることにしました。しかし、その後でよく考えてみると、腫瘍マーカーは一般的に、癌になった人が測る検査項目であると、大学で教わったことを思い出しました。あなたは、CEA が胃癌を見つけるのに使えるかどうか、文献を調べてみることにしました。

## 第 3 期 pES club シナリオ 2 (追加シナリオ)

平成 15 年 2 月 29 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

[sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp](mailto:sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp)

岩賀さんは、去年父親を亡くし、そのため今年初めて検診を受けることにしたそうです。

岩賀さんの母親は血圧が高く、降圧剤を服用しています。岩賀さんは 4 人兄弟で、上に兄が 1 人、下に妹が 2 人います。すぐ下の妹が糖尿病で通院中である以外は、皆健康です。現在、夫と 2 人の息子の 4 人暮らしをしています。息子は 2 人とも、特に病気にかかったことはありません。家系内に癌にかかっている人は他にいません。

岩賀さんは以前に子宮筋腫で手術をしたことがありますが、それ以外は特に大きな病気をしたことはありません。胃潰瘍の既往もありません。風邪もほとんど引いたことがなく、現在、日常的に飲んでいる薬も特にありません。

岩賀さんは、自分ではたばこは吸いませんが、夫が 1 日 20 本の煙草を吸います。お酒は、毎晩夫の晩酌に付き合っていますが、せいぜいビール 1 缶か、日本酒半合程度です。食生活はごく一般的のようですが、東北地方出身のためか、魚の干物が好きとのこと。